

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

| | | | | |
|--|--|-------------|-----------------|------|
| 企業名 | 有限会社石田電機 | | | |
| 所在地 | 東京都練馬区旭町一丁目 41 番 1 号 | | | |
| 業種 | (F) 電気・ガス・熱供給・水道業 | | | |
| 常用労働者数 | 7 人 | | | |
| 事業内容 | 電気工事及び看板の製作取付工事 | | | |
| ホームページ | https://www.ishidadenki.co.jp/ | | | |
| 1 ニーズ調査 | | | | |
| ①実施日 | 令和 6 年 9 月 10 日～令和 6 年 9 月 17 日 | | | |
| ②方法 | 調査票を都内に勤務する全従業員に配布 | | | |
| ③回収率 | 対象者（都内勤務全従業員） 7 名のうち回収数 7 名 回収率 100%（回収数／対象者） | | | |
| ④調査 結果概要 | <p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none">・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 40%以上の従業員が介護をした経験があり、現在も介護をしている従業員がいることがわかった。・今後の従業員の介護見込みについて 33%の従業員が今後介護をする可能性が少しあると回答した。・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 制度があることは知っているが、内容はわからないと答えた従業員が 29%しかおらず、残り 71%は制度の有無について知らないと回答しており、社内制度の周知ができていないことがわかった。・介護と仕事の両立に関する不安について 「公的介護保険制度の仕組みがわからない」、「介護休業を取得することで収入が減ること」に対して不安の声が多かった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 「仕事を辞めて介護に専念する」、「介護が必要な時期に介護をしてその後仕事に復帰する」と回答した従業員が 29%おり、43%の従業員は介護と仕事の両立をしたいと考えていることがわかった。 | | | |
| 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 | | | | |
| ①設置日 | 令和 6 年 9 月 25 日 | | | |
| ②メンバー | 総計 2 名（うち都内勤務の従業員 1 名） （メンバー内訳）代表取締役、都内勤務従業員 1 名 | | | |
| ③運営状況 | 開催日 | 開催時間 | 検討内容 | 参加者数 |
| | 9 月 25 日 | 10：30～11：30 | 活動内容及びスケジュールの確認 | 2 名 |
| | 9 月 27 日 | 10：30～11：30 | 調査結果概要説明、取組案の提示 | 2 名 |
| | 10 月 1 日 | 10：30～11：30 | 取組案について意見交換、確定 | 2 名 |
| 3 策定した取組計画（内容及び取組時期） | | | | |
| 令和 7 年 4 月～ 介護と仕事を両立しやすい職場風土づくりのため、介護との両立に関する研修と社内制度周知を年 1 回実施する。 | | | | |